

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年11月4日 (2011.11.4)

【公表番号】特表2010-503317(P2010-503317A)

【公表日】平成22年1月28日 (2010.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-004

【出願番号】特願2009-527410(P2009-527410)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 9/00 6 7 3 Z

G 0 6 F 15/00 3 3 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月6日 (2010.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワーク信用証明書を提供する方法であって、

ネットワーク・デバイスを介してデジタル・デバイスから信用証明書要求を受け取るステップと、

前記信用証明書要求の中にある少なくとも一部の情報に基づいて、ネットワーク・レコードを識別するステップと、

前記ネットワーク・レコードに基づいて、複数のネットワーク信用証明書から 1 つのネットワーク信用証明書を取得するステップと、

前記複数のネットワーク信用証明書から取得されたネットワーク信用証明書含む信用証明書要求応答を、前記デジタル・デバイスに送るステップと、
から成ることを特徴とする方法。

【請求項 2】

ネットワーク信用証明書を提供するシステムであって、

ネットワーク・デバイスを介してデジタル・デバイスから信用証明書要求を受け取るように構成された信用証明書要求モジュールと、

前記信用証明書要求の中にある少なくとも一部の情報に基づいて、ネットワーク・レコードを識別し、前記ネットワーク・レコードに基づいて、複数のネットワーク信用証明書から 1 つのネットワーク信用証明書を取得し、前記ネットワーク信用証明書含む信用証明書要求応答を前記デジタル・デバイスに送るように構成された信用証明書要求応答モジュールと、

を具備することを特徴とするシステム。

【請求項 3】

プロセッサにより実行をできるプログラムであって、その実行をされると、ネットワーク信用証明書を提供する方法、すなわち：

ネットワーク・デバイスを介してデジタル・デバイスから信用証明書要求を受け取るステップと、

前記信用証明書要求の中にある少なくとも一部の情報に基づいて、ネットワーク・レコ

ードを識別するステップと、

前記ネットワーク・レコードに基づいて、複数のネットワーク信用証明書から 1 つのネットワーク信用証明書を取得するステップと、

前記複数のネットワーク信用証明書から取得されたネットワーク信用証明書含む信用証明書要求応答を、前記デジタル・デバイスに送るステップと、
を含む方法が実施されるプログラムを記憶したことを特徴とするコンピュータ可読媒体。